

Ⅲ. 室蘭市の未来予想図編

・坂上に住んでいる高齢者が多い

・中心街での空店舗が多い

・街の核が決めにくい

・老朽化した危険家屋が多い

こうしてみてもはどうですか？
【ワークショップ時の意見】

- ・坂の上に住んでいても不便ではないようにアクセス改善しては？
- ・自分で動ける人は、コミュニティーバスで利便性を向上させては？
- ・坂上の景観を生かした設計で価値観を向上しては？
- ・昔みたいに若者が御用聞きをしてはどうか？

【現在民間、行政ではこういう動きがあります。】

こうしてみてもはどうですか？
【ワークショップ時の意見】

- ・空店舗を解放しイベント開催
- ・商店街の自主性の必要
- ・高齢者が集まるまちづくり
- ・歩いて暮らせるまちづくり

こうしてみてもはどうですか？
【ワークショップ時の意見】

- ・市民意識として街の中心はどこか、行政と民間のずれはないか？
- ・白鳥大橋を拠点としてアクセス改善しては？

こうしてみてもはどうですか？
【ワークショップ時の意見】

- ・解体に対して補助金制度を設けている自治体では、相続者による解体が促進されている。その後の利用促進
- ・士会が老朽住宅の調査を行い、行政に対して申し出てはどうか？

【現在、行政ではこういう動きがあります。】

私たち建築士会は、以下のような
取り組みが必要だと考えています。
官民共同でのマチの再構築が必要！

室蘭の自慢をもっと活用すべき！
PR不足！

こうしてみてもはどうですか？
【ワークショップ時の意見】

- ・ちょっと寄ってみたいと思っても、駐車場がない
- ・企業中心からの脱皮と発信の転換 市民の意識改革

～学校や町内会のみなさんへ～

私たち北海道建築士会と一緒に未来予想図を思い描いてみませんか。街の「お困りごと」や「もっとこうだったら良いのに」を歴史や自慢を活用しながら楽しい未来予想図に作り変えましょう。ご連絡おまちしています。

北海道建築士会 室蘭支部 青年部

連絡先 室蘭市東町1-5-15 45-1180

